



学校だより 6月号

令和5年5月29日
かほく市立河北台中学校

さわやか

「目的を明確にして行動する」

かほく市立河北台中学校長 漢野 有美子

5月は各学年において校外学習を行いました。学年プログラム委員の生徒が中心となって、校外学習を実施する目的や行動面での約束事などを確認し、当日は日頃の学校生活では経験できないことを多く学び、学級の仲間のよい一面を知ることができたようです。特に、3年生は海岸清掃での学んだことを代表の生徒が映像を交えて全校生徒に発信をしました。活動の内容が分かりやすく、さすが3年生という素晴らしい内容でした。一つの行事を同じ目標を持ってやり通したことで学年の絆もより一層深まったことと思います。河北台中学校の生徒たちの素晴らしさを改めて感じることができました。今回の校外学習での学びを、今後の学校生活に生かしてほしいと思います。

また、先週は、今年度初めての定期テストである中間テストが終わりました。1人1人が今回の結果を受け止め、次の期末テストに向けて自身の授業への姿勢や家庭学習を見直してほしいと思います。

さて、6月になり、1学期も後半です。全校集会では、生徒たちにイソップ寓話の3人のレンガ職人の話をしました。「レンガを積む」という仕事は同じですが、3人のレンガ職人の仕事の目的が違ってきます。1人目は言われたから仕方なく、2人目はお金のため。どちらも目の前のレンガやお金しか見えていません。しかし、3人目は、後世の人々の心に残る大聖堂をつくっているという明確な目的をもって仕事をしています。同じ仕事をしていても、何を目的にしているかで感じ方が異なってきます。何をやるにしても、3人目のように目的（夢）や志を持って行いたいという訓話です。生徒たちの勉強や部活動などについても同様ことが言え、「やらされている」「ご褒美がもらえるから」では、自分の力として定着しにくいだけでなく、学ぶことのおもしろさにも気づきにくいと思われます。自分の将来の夢や進路の希望に向かって「目的」を持って臨んでほしいと思います。

☆☆河北郡市陸上競技大会で選手は頑張りました☆☆

5月20日（土）に河北郡市陸上競技大会がうのけ総合公園陸上競技場で行われました。選手達は、これまでの練習の成果を最大限に発揮しようと、大変頑張っていました。

結果は、女子優勝、男子3位でした。次の大会に向けて頑張してほしいと思います。



加賀地区中学校体育大会

いよいよ運動部にとって県大会につながる加賀地区大会が6月の10日（土）11日（日）、17日（土）～19日（月）の2週にわたって行われます。それぞれの目標に向かいチーム一丸となって頑張りたいと思います。3年生にとっては、最後の加賀地区大会となります。これまでの練習での取組を自信に変えて、最高のパフォーマンスを発揮することを期待します。保護者・地域の皆様も、ぜひ生徒への励ましと応援をよろしくお願いいたします。



～お知らせ～

本校の体育館の天井の改修工事が6月19日（月）から約2ヵ月間行われる予定です。その間、体育館が使用できません。それに伴い、本校体育館を使用していた部活動につきましては、健民体育館等を使って活動をする予定です。（ローテーションを組みます）ご理解の程、よろしくお願いいたします。

6月の目標 「時間を有効に使おう」

重点目標は…「15：25清掃開始」と「16：10部活動開始」

6月は県体予選会（ブロック大会）があります。先日、本校陸上部が先陣を切って郡市陸上競技大会に出場し、素晴らしい成果を出してくれました。この流れに残りの部活動が乗り、大会で最高のパフォーマンスができるように期待しています。

生徒には、サッカーワールドカップで話題になった『三苦の1mm』の1シーンを紹介しました。このシーンから【最後まで諦めない】気持ちの強さを感じ取った方も多いのではないのでしょうか？

当然、諦めない気持ちを持ち、勝利を目指すのはどのチームも同じです。それではどこで相手と“差”をつければよいのでしょうか？

それは、練習への取り組む姿勢と創意工夫です。「ウイニング・エッジ理論」という考え方があります。元々、個人の持っている基礎能力は、個人差はあまりありません。しかし、その能力の活かし方、意識の差によって、成果は、10倍あるいは20倍と差が出るというものです。

- ①練習時間を十分に確保するために行動を早くする。
- ②イメージして練習に取り組む、回数やスピードなどをより良くする。
- ③チームで①②を共有すれば、そのチームの練習の雰囲気は更に変化する。

より多くのチーム、選手が県大会に出場できるように、時間の使い方・その時間の確保を意識して行動し、最高のパフォーマンスを目指しましょう！

《学習目標》「時間を有効に使って学習に励もう！」

今年度最初の定期テスト「1学期中間テスト」が終わりました。各教科の課題やテスト勉強を、計画的に、そして一生懸命に励む姿が見られました。

さて、中間テストが終わったばかりですが、来月末（6月28日・6月29日）には期末テストが行われます。部活動に、勉強に…6月は何かと慌ただしい1ヶ月となりそうです。だからこそ、今月は「時間を有効に使って学習・部活動に励む」ことを目標にしてほしいと思います。

では、限られた時間を有効につかうために、どんなことに気をつけたらよいのでしょうか？気をつけるべきポイントはいろいろとありますが、大切なのは「効率的に学習をする」ということです。

【1日の中で最も長い時間を過ごす**授業**】

授業時間を有効に使う方法として、今回紹介するのは「**発信をする**」です。毎回の授業で、**最低1回は挙手発言をしたり、友達に考えを伝えたりしてみてください。それだけで、授業内容の理解度は大きく変わるはず**です。発信するためのコツを2つ紹介します。

発言のためのコツ① ⇒ベル学で前時の復習をする！（授業のはじめの発問狙い）

発言のためのコツ② ⇒途中まででもいいから、自分の考えをもつ！（話し合いで伝えよう）

【自分にできる量を把握して上での、計画的な**家庭学習**】

6月末には期末テストがあります。中間テストでは、ワークの提出日やテストの直前になって焦ることはありませんでしたか？もっとできると思っていたのに…と。

期末テストまでには、「**自分にできる学習量**」を把握しておきましょう。そのためには、毎日計画を立て、学習の記録を行うことが有効です！使うものは、毎日の「ライフノート」。**毎日の活動を有効に、そして、時間を有効に使えるようになりましょう。**